

2024年 5 月 16 日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4 年
名前 (イニシャル)	E.M		
参加学会名	第 121 回東北整形災害外科学会		
期日	2024 年 5 月 10 日～5 月 11 日		
【感想】（400 字程度） この度は、東北整形災害外科学会に参加させて頂き、学生セッションのサポートをさせて頂けるという貴重な機会を頂きましたことを感謝申し上げます。初めての学会参加で、雰囲気分からず緊張していましたが、意外にも笑いが起こる場面や質疑応答でも他大学の学生が質問を行い、緊張感もありつつアットホームな雰囲気でリラックスすることができました。 学会に参加することになった経緯としては、第 3 学年次に学校の講義として「研究室配属」という、基礎科目と臨床科目全ての科で各々先生の方で研究させて頂く講義があり、私は整形外科学講座を選択しました。選択した理由としては外科系の科目に興味があり、将来外科医になりたいと考えているからです。学会に参加させて頂いて、他大学の学生の研究内容もとても興味深い発表で沢山刺激を受けました。この機会を機に興味や疑問があるときは、論文を読んでみて理解を深めていこうと思います。 最後にご指導していただいた及川先生、関係者各位には大変感謝申し上げます。			

2024年 5月 16日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	H,S		
参加学会名	第121回東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日～5月11日		
<p>【感想】(400字程度)</p> <p>この度、初めて学会に参加させて頂き、学生セッションの演者として多くの先生方に発表する貴重な体験を経験させて頂きました。臨床経験がない中での研究で、初めてのことばかりでしたが、多くの方々にご協力を頂いて研究を進めていくことが出来ました。自分の求める結果が出なかった時であっても、どうしてそうなったのかを他の研究を参考に考察し、新しい解釈としたり、研究を通して多くの学びを得ることが出来ました。実際の発表では不思議と緊張はなく、学生で発表できる貴重な機会を心から楽しもうと思う気持ちでいっぱいでした。発表後、発表中の写真を見たら半数以上が笑顔で楽しんで発表している写真でした。他の参加者の皆さんの発表から多くの学びとともに刺激も得ました。今後もこのような経験を増やしていけるように医学の勉強を励みたいと思いました。</p> <p>また、学会では様々な発表を聞かせて頂き、知らないことだらけでしたが、今後の勉強のモチベーションとなり、これからの勉学が楽しみになりました。</p> <p>今回、学会に参加するにあたりご指導頂いた及川先生はじめとする諸先生、関係者の皆様への感謝をここに表し、結びとさせていただきます。</p>			

2024年 5 月 15 日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4 年
名前 (イニシャル)	R.A		
参加学会名	東北整形災害外科学会		
期日	5月11日		
【感想】(400字程度) 今回の学会では、学生セッションに参加した。初めての本格的な研究に取り組み、実際に、研究テーマの設定、データの算出、解析、文献の検索との比較、考察、スライド作成、発表という一連の流れを経験できた。整形については、勉強している最中で、慣れないことや難しいことも多くあったが、担当の先生に教わりながら、学ぶことができた。学会の雰囲気や、先生方の発表、企業の方のお話など、全てが新鮮で、楽しく、学生として参加させていただいたことはとても貴重な経験となった。先生方の発表については、内容こそ私には難易度が高かったが、エピソードトークなどの話し方、聞いている人への惹きつけ方など、勉強になることがあった。また、学生セッションでの、他の大学による発表も、興味深い内容があり、スライドの作り方、発表者の話し方など、学ぶことが多くあった。今回の学会の経験を活かして、いろいろな学会に積極的に参加したいと思った。			

2024年 5月 16日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	Y.F		
参加学会名	東北整形災害外科学会		
期日			
<p>【感想】(400字程度)</p> <p>今回、初めて学会というもの参加させていただきました。学会ではいろいろなお話を聞いたり、企業様とお話しをしたりしました。まだまだ未熟者でお話にはついて行くことができませんでしたが、雰囲気を楽しむことができました。いずれ今回のレベルの発表等を理解できるように頑張りたいと思います。また、企業様とお話しした際も、機材のメリットやデメリットがしっかりあって、その選択も大切と思いました。</p> <p>私は学生セッションまでの発表の準備の役割があり、発表ギリギリまで内容に悩みました。今回は発表者の発表の仕方、言い方、タイミングのお手伝いをさせていただきました。初めてもあり、色々と調節もしたのですが、どうしても不十分なところがあり、少し悔しくもありました。もし、今度私が発表者となる時があれば、この思いを糧に次の学会の発表へ意気込んでいきたいです。また、他の整形外科の学会にも参加したいと思いました。</p> <p>今回、私たちをこのような素晴らしい学会に同行させていただき、ありがとうございました。</p>			

2024年 5 月 16日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	岩手医科大学	学年	4 年
名前 (イニシャル)	Y.N		
参加学会名	東北整形災害外科学会		
期日			
【感想】(400字程度) 今回人生で初めて、第121回東北整形災害外科学会に参加させてもらえる機会をいただき本当に貴重な経験ができたと思っています。東北各地から専門の先生方が集まるということで、独特の雰囲気には最初は少し緊張しました。しかしながら、医療機器メーカーの展示やランチョンセミナーなど医学生でも楽しむことができるイベントも開催されており、最新の医療機器を実際手に取って体験させていただいたり、縫合糸を触らせてもらうなど学会でもこのようなイベントがあるのだと驚きました。医療機器メーカーの展示は想像以上に面白く。リラックスしながら楽しむことができました。学会の講演自体は内容が難しく自分の知識では理解することもままならない状況でしたが、学生という立場で講演を聞く機会をいただき雰囲気を感じられただけでも勉強になったと感じています。学生の部の学会発表では入賞こそできなかったもののラボ配の仲間が発表している姿には感動しました。無事に学会発表を終えることができたのも、指導医の及川先生とラボ配の仲間のおかげだと思っています。最後にこのような貴重な機会をくださった先生方に感謝申し上げます。ありがとうございました。			

2024年 5月 15日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	弘前大学	学年	4年
名前 (イニシャル)	S.M		
参加学会名	第121回東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日～11日		
<p>【感想】(400字程度)</p> <p>この度、東北整形災害外科学会において学生セッションに参加させていただき、非常に貴重な経験をさせていただきました。学生セッションを通して、発表資料の作り方から発表の仕方まで、多くの先生にご指導をいただきました。初めての発表で不安でしたが無事発表をすることができ、大きな学びとなりました。また、他大学の方の学生セッションでは、自分にはなかった視点の研究や、堂々と発表している方の姿を見て、同年代の学生から良い刺激を受けました。また、他大学の学生の先輩方や先生方とお話する機会があり、将来を考える上で貴重なお話をいただきました。このような素晴らしい経験から学んだことを忘れずに、今後の実習や将来医師となり学会発表する際に活かしていきたいと考えております。</p> <p>最後にご指導いただいた先生方、関係者の皆様に感謝申し上げます。</p>			

2024年 5月 14日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	秋田大学	学年	2年
名前 (イニシャル)	N.N		
参加学会名	第121回東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日～5月11日		
<p>【感想】(400字程度)</p> <p>この度、初めて東北整形災害外科学会に参加させていただき、非常に有意義な経験となりました。私は発表は行いませんでしたが、先生方や学生の発表を大変興味深く拝聴させていただきました。私自身まだ低学年で不勉強であったこともあり、理解が難しい内容も多くありましたが、先生方の発表や活発な議論から整形外科に対する熱意や学会の空気感を肌で感じる事ができ、大変貴重な経験となりました。</p> <p>学生セッションの後、同じ学生の先輩方と交流する機会がありました。先輩方の発表や交流を通じて、将来のキャリアや勉強の進め方について多くの学びがあり、今後の学び方、取り組み方について考えるきっかけとなりました。今後より一層勉学に励んでいくと共に、研究マインドを持ちながら日々精進していきたいと思えます。</p> <p>最後になりますが、今回の学会に参加する機会をくださった先生方、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。</p>			

2024年 5月 12日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	秋田大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	T.O		
参加学会名	第121回 東北整形災害外科学会		
	2024年5月10日(金)、5月11日(土)		
<p>【感想】(400字程度)</p> <p>第121回東北整形災害外科学会への参加と学生セッションでの発表の機会を与えていただき、心から感謝申し上げます。</p> <p>この経験は、私にとって6年間の学生生活と実習の成果を示す大切な一歩でした。研究内容を分かりやすく伝える難しさや緊張の克服に直面しましたが、先生方や同世代の学生からのサポートがあったおかげで、最大限の発表ができたと思います。</p> <p>先生方の発表からはまだ理解しきれない部分もありましたが、それが将来の成長の糧となることを感じました。この貴重な経験を通じて、医師としてのキャリアにおける重要な一歩を踏み出しました。</p> <p>改めて、この機会を与えてくださった先生方や関係者の皆様に深く感謝申し上げます。今後も自己を高め、医療の分野で貢献できるよう努めていきます。</p>			

2024年 5月 11日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	秋田大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	K.H		
参加学会名	第121回東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日～5月11日		
【感想】(400字程度) <p>この度、東北整形災害外科学会にて発表をさせていただきました。今回の学会が、私にとっての初めての学会参加、ならびに発表の機会となりました。</p> <p>発表の仕方から学会までの流れなど、右も左も分からない状況でしたが、秋田大学の先生方に手厚くサポートをしていただき、発表をかたちに残すことができました。</p> <p>学生ながらも一般演題の発表のチャンスを頂き、いいプレゼンテーションができるよう準備に努めてきました。症例についての考察を深め、指導医の先生と議論を重ねました。発表当日には、他大学、他県の病院の整形外科の先生方からご質問やご意見を頂き、より理解を深めたり、学びの課題を見つけたりすることができました。</p> <p>今回の学会での1番の収穫は、医局の垣根を超えた先生方の強い繋がりを感じ取られたことです。日中の質疑応答や休憩時間の立ち話、夜の居酒屋討論会、朝の野球大会で他大学の先生方から面白いお話をたくさん伺いました。研究や診療を医局の中で完結するのではなく、より広い世界の中でレベルアップしていこうという雰囲気を感じ、整形外科の世界がより魅力的に感じられました。</p> <p>来年以降も初期研修医として、整形外科医としてこの学会に参加したいです。今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします！</p>			

2024年 6月3日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	山形大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	M. A.		
参加学会名	東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日、11日		
【感想】(400字程度) 私は元々あまり人前で話すのが得意でなかったのですが、今回学生セッションで発表する機会を頂き、大勢の先生方の前での発表を通じて自信をもって堂々と話すことの重要性を学びました。発表前日からはとても緊張しましたが、先生方に「自信をもって発表した方が聞いてもらえるし相手に伝わりやすいよ」と教えて頂き、本番はとにかく大きな声で、自信をもって話すことだけを意識するようにしました。そうすることで発表中はあまり緊張することなく、集中して話すことが出来ました。今後医師になってからも、学会発表はもちろんのこと、カンファレンスでのプレゼンや、患者やその家族との会話など、様々な場面で今回の経験を生かしていきたいと思います。 そして様々な先生方の演題を聞くことで、実臨床に即したレベルの高い内容を勉強できただけでなく、整形外科医の先生方がどのような研究や調査をしているか知ることができ、将来整形外科医を目指す上でのモチベーションとなりました。このような貴重な機会を頂いたことに感謝し、日々の勉強に励みたいと思います。			

2024年 5月 15日

東北整形災害外科学会 参加感想文

大学名	山形大学	学年	6年
名前 (イニシャル)	T.R		
参加学会名	第121回東北整形災害外科学会		
期日	2024年5月10日～5月11日		
【感想】(400字程度) <p>この度は東北整形災害外科学会に招待、支援していただきありがとうございました。私は今まで一度も学会に参加したことがなく学会に対して興味はありつつも難しいイメージを抱いておりました。しかし、実際に参加して先生方の発表や討論会、質問を通してわからない部分も多くありましたが様々な疾患についての理解と治療の変遷や今後の課題などの知見を深めることができました。また、先生方が実臨床で働く上で何を気になさっているのかやわかりやすいスライドや発表のコツ、座長の話の回し方やまとめ方など今後の自分に生かせる部分が多くあり参加してよかったと思っております。</p> <p>加えて英語セミナーなどを通して英語の勉強が重要であることが身にしみて感じました。拝聴している間、もし自分が研究を英語で発表する際に先生方から英語で質問された場合、自分は全く答えられないだろうと感じ嫌な汗をかきました。まずはこの経験を大切に英語の勉強を頑張ろうと思います。</p> <p>重ね重ねではありますが貴重な機会をいただきありがとうございました。</p>			